

**2023 年度名古屋大学大学院博士前期課程
化学系プログラム学生募集要項
(10月入学)**

2023 年度名古屋大学大学院博士前期課程の化学系プログラム（英語による教育で学位が取得できる教育プログラム）の学生を下記により募集します。

アドミッションポリシー

アドミッションポリシーについては、「全学のアドミッションポリシー」
(<http://www.nuqa.nagoya-u.ac.jp/policies/m.html>) を参照してください。

I. 出願資格

本プログラムに出願することができる者は、次の1から4のいずれかの出願資格を有する者としします。

1. 外国において学校教育における16年の課程を修了した者及び2023年9月30日までに修了見込みの者
2. 外国の大学その他の外国の学校（その教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限る。）において、修業年限が3年以上である課程を修了すること（当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了すること及び当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了することを含む。）により、学士の学位に相当する学位を授与された者及び2023年9月30日までに授与される見込みの者
3. 日本の大学を卒業した者及び2023年9月30日までに卒業見込みの者。ただし、英語による高等教育課程（大学）を修了（見込み）した者に限る
4. 大学を卒業した者と同等以上の学力があり、かつ上記1～3と同等の教育を受けたと本学大学院において認められた者

【注】

- (1) 上記3で出願しようとする者で、大学までの学習歴に疑義がある場合は、事前に「IX. 問合せ先」に申し出てください。
- (2) 上記4で出願しようとする者は、各募集区分の出願締切日の概ね1ヶ月前を目途に、「IX. 問合せ先」に申し出て、所定の申請手続きを行ってください。

II. 出願要件

英語以外を主要言語として教育する大学において教育を受けている者にあつては、次の要件のいずれか一つを満たしていること。ただし、英語を主要言語として教育する大学において教育を受けた者は、それを証明する書類（例：名古屋大学所定様式の卒業見込み証明書）の提出をもって、英語能力試験スコアの証明書提出を免除します。

英語検定試験 (English Language Proficiency Test)	最低要件 (Qualification(Minimum))	備考 (Remark)
IELTS	Overall band score of 6	
TOEFL	80 iBT 60 Paper-delivered Test	*TOEIC is not accepted
Duolingo English Test (DET)	110 and above	
Common European Framework of Reference for Languages (CEFR)	C1 and above	*Must be stated in official transcripts
CET-6 (工学研究科を志望する者のみ)	485 and above	
その他上記と同等以上の英語能力があることを証明する成績証明書がある場合は、出願を希望する研究科「IX. 問合せ先」に e-mail にて事前に確認してください。		

Ⅲ. 募集人員

プログラム名 (研究科名)	募集人員
化学系プログラム (理学研究科, 工学研究科)	若干名

Ⅳ. 出願手続

1. 出願前の注意

- (1) Web (URL: <https://admissions.g30.nagoya-u.ac.jp>) で専攻・研究室 (グループ)・研究分野・研究内容及び教員一覧を参照し、志望プログラム、研究科 (専攻)、研究室 (グループ) を選択してください。
- (2) 理学研究科、工学研究科いずれを希望する場合も、配属希望の研究室・指導教員を必ず第3希望まで記入してください。なお、一つの申請書では一つの研究科にのみ出願することができます。理学研究科及び工学研究科の両方を受験したい場合は、本学オンラインアドミッションシステムで違う二つのアカウントを作成し、それぞれ別に申請書類の提出及び検定料の支払いが必要となります。
- (3) 配属希望教員の所属研究科を研究室一覧で必ず確認し、出願の際に研究科名を間違えないようにしてください。

○工学研究科出願希望者の出願前の研究内容等に関する問合せについて

工学研究科を希望する場合、出願の前に修士論文の研究指導を希望する研究室へ研究内容等について問い合わせをしてください。

研究内容等を問合わせた結果、本学へ出願することとした場合は、次頁の〈出願書類提出先〉に、すべての出願書類等(検定料含む)を、募集区分により定められた期限までに提出してください。

なお、出願書類等の ii, iii, vi, xi については必ず原本を提出してください。

(* 事前の研究内容照会の際に、研究室又は希望指導教員に提出した書類がある場合でも、その書類を正式な出願書類としては流用できませんので注意してください。)

○研究内容以外の問合せについて

研究内容以外の問合せについては、募集要項文末記載の「IX. 問合せ先」へ照会してください。

2. 出願期間

下記の出願期間中に、全ての出願書類を提出し、検定料を支払ってください。

(原本の提出が必要な書類についても下記を提出締切日とします)。

募集区分	自	至
1次募集	2023年1月5日 9:00 (日本時間)	2023年1月16日 16:00 (日本時間)
ローリング募集	2023年5月9日 9:00 (日本時間)	2023年5月23日 16:00 (日本時間)

- (1) 名古屋大学では、1次募集で予定入学者数に達しなかった場合に行う入学者選抜募集方法をローリング募集と呼びます。
- (2) 上記の1次募集、ローリング募集への出願については、いずれか1度しか出願できません。
- (3) ローリング募集を実施する場合は、2023年4月21日以降に
Web (URL: <https://admissions.g30.nagoya-u.ac.jp>) で公表します。
- (4) 出願期間に、検定料の支払い及び出願書類が揃わなかった場合は、出願は認められません。
- (5) 出願期限後に到着したものは受理しません。
- (6) 出願書類の原本については、出願期間前でも受理します。

3. 検定料の支払い及び出願書類提出方法

出願に当たっては、指定の方法に従って、必要書類を提出し、検定料の支払いを締切までに行ってください。

なお、検定料を銀行送金で支払った場合、送金日時が明記された領収書を提出してください。送金日時は各募集の出願終了時刻まででなくてはなりません。出願終了日時までにオンラインアドミッションシステムを通じて領収書を提出してください。

書類作成の際には、表下にある【注】に留意してください。

<検定料支払い方法>

検定料：5,000円

オンラインアドミッションシステムから、PayPal (推奨) 又は銀行送金で支払ってください。

なお、検定料の振込み手数料は振込者負担となります。

【注】

- (1) 検定料は、出願書類の受領後の確認、選抜等のためのものであり、いったん大学に納入された検定料は、返還しません。
- (2) 本学及び日本の他大学に在籍している国費外国人留学生のうち、2023年10月1日以降も国費外国人留学生である者は検定料を要しませんが、出願書類の必要書類として「国費外国人留学生証明書」(原本)を国際アドミッションオフィスに提出する必要があります。(国際アドミッションオフィスへの「国費外国人留学生証明書」(原本)の提出をもって、出願書類の受付が可能となります。)

<出願書類提出先>

オンラインアドミッションシステム：URL: <https://admissions.g30.nagoya-u.ac.jp>

郵送先：〒464-8601 名古屋市千種区不老町

名古屋大学 国際入試係 国際アドミッションオフィス

E-mail: apply@g30.nagoya-u.ac.jp

	出 願 書 類 等	注 意 事 項
i	志願票	本学オンラインアドミッションシステムより提出してください。
ii	出身大学の卒業（修了）証明書 （又は見込証明書） （原本提出のこと）	証明書（見込証明書）には、卒業（見込）年月（日）の記載、及び学校の公印もしくはサインが必要です。 *出願資格に関連する証明書を提出してください。 * I. 出願資格の3. により出願しようとする者は、卒業（修了）証明書（又は見込証明書）に加え、卒業（見込）大学の講義等の使用言語が主に英語によるものであった旨の証明書も併せて提出してください。（様式任意）
	出身大学の学部学業成績証明書 （原本提出のこと）	成績証明書には、学校の公印、もしくはサインが必要です。あわせて、成績評価基準書を提出してください。
iii	英語資格試験の成績通知書 （原本提出のこと）	英語資格要件を満たす成績通知書を提出してください。 テスト実施機関から、締切までにオフィシャルスコアが直接届くよう手続きをしてください。（名古屋大学国際プログラム群の機関コードは、TOEFLについては 7256 です。）*なお、すべての試験において、2021年1月以降に受験した試験のスコアのみを有効とします。
iv	GRE : subject test (Chemistry) の成績評価証明書 （提出する場合は原本提出のこと）	GRE subject test (Chemistry)の受験を推奨します。必須ではありませんが、受験した場合は、成績評価証明書を提出してください。 テスト実施機関より締切までにオフィシャルスコアが直接届くように手続きをしてください。（名古屋大学国際プログラム群の機関コードは 7256 です。）
v	研究提案	大学院での研究提案（A4用紙2枚程度）をオンラインアドミッションシステムにアップロードして、提出してください。
vi	推薦書2通 （原本提出のこと）	推薦者2名から、署名の上、厳封した推薦書を直接本学に郵送してもらってください。志願者の名前は、Full Nameを明記するよう依頼すること。
vii	大学卒業研究の要旨	卒業研究の内容を記述した書類をオンラインアドミッションシステムにアップロードして、提出してください。
viii	代表的な発表論文	ある場合は、代表的な発表論文の別刷3点以内をオンラインアドミッションシステムにアップロードして、提出してください。
ix	その他アピールできる点に関する書類	ある場合は、オンラインアドミッションシステムにアップロードして、提出してください。
x	国籍及び在留資格を確認できるもの	オンラインアドミッションシステムにアップロードして、提出してください。国籍及び在留資格を確認できるものとは、例えば、パスポートのコピー、在日公館の証明書等（英語で作成されたものとし、英語以外の場合は英訳文を添付してください。）です。 また、日本に住所がある場合は、在留カードのコピーも必ず提出してください。
xi	在学証明書（原本提出のこと） 本学在籍者以外は提出不要	本学学部卒業見込みの学生及び研究生は、オンラインアドミッションシステムにアップロードし、原本も提出してください。日本語による証明書で可。

【注】

- (1) 出願に要する書類等の全てを締切期日までに受領した場合に限り、出願を認めます。書留速達郵便又はそれと同等の航空宅配便（例えば、Federal Express, DHL, UPS, 等）によって送付することを推奨します。なお、提出された書類等に不備がある場合には、出願を認めません。また、出願を受領した後の出願書類等の変更は認めません。

- (2) 発行機関である学校又は当局は、英語以外の言語で作成された全ての書類を英語に翻訳し、原本と同じであることを保証する必要があります。学校又は当局がこれを行わない場合は、外部の翻訳機関に依頼して翻訳・確認された書類を、発行する学校又は当局が同じであることを保証する必要があります。また、翻訳前の元の書類と同等性が保証された翻訳書類の両方を提出してください。
- (3) v・vii・viii・ix・xの書類は、オンラインアドミッションシステムにアップロードして、提出して下さい。郵送による原本は不要です。郵送されて重複した原本は、出願書類に含めません。なお、出願書類等のii, iii, vi, xiについては必ず原本を提出してください。
- (4) ii及びivの証明書において、科目名、成績評価等が符号、略字等により表示されている場合は、説明書を添付してください。
- (5) 応募者のGPAを適切に評価するために、iiの成績評価基準書には、明確な評価基準(例:S=90-100, A=80-89, B=70-79, C=60-69)の記載が必要です。もし評価基準がなく、素点だけがある場合には、満点および最低点に関する情報が求められます。
- (6) いったん受理した出願書類等は、いかなる理由があっても返却しません。ただし、再発行ができない出願資料等は、依頼があれば返却します。その旨記載してください。
- (7) 志願票はじめ出願書類等に虚偽の記載をした場合、記載すべき事項を記載しなかった場合又は提出すべき書類を提出しなかったことが判明した場合は、入学決定後でも入学許可を取り消すことがあります。
- (8) 検定料納入後に出願書類を受け取ったことをオンラインアドミッションシステム上のメッセージ送信機能によりお知らせします。メッセージが確認できない場合は、国際アドミッションオフィスまでお知らせください。
- (9) 本理学部化学系プログラムを卒業した者又は卒業見込みの者で理学研究科の本プログラムに出願する者は、i・ii・x・xi(xiについては卒業見込みの学生のみ)の他、GRE subject test (Chemistry)の成績評価証明書を提出してください。なお、GRE subject test (Chemistry)の成績評価証明書は、2021年1月以降に受検したものを有効とします。
- (10) 本学工学部化学系プログラムを卒業した者又は卒業見込みの者で工学研究科の本プログラムに出願する者は、i・ii・x・xi(xiについては卒業見込みの学生のみ)の書類を提出してください。
- (11) 審査の過程で、希望する指導教員が出願書類のv「研究提案」に関し、直接問合せすることがあります。

4. 障害のある者等の出願

障害のある者等で、受験上特別な配慮を必要とする者は、出願に先立ち、あらかじめ相談してください。(提出書類は、英語で作成すること)

(1) 相談の時期

2022年12月6日まで

(2) 相談先

名古屋大学 国際入試係 国際アドミッションオフィス

(3) 相談の方法

以下の3点の書類を提出してください。なお、必要に応じて、志願者又はその立場を代弁し得る出身学校関係者等との面談等を行います。

- 1) 出願予定のプログラム、志望専攻、障害等の状況、受験上の配慮を希望する事項等に志願者本人の連絡先を記載したもの(様式は自由、用紙はA4サイズ)
- 2) 障害等に関する医師の診断書又は、ソーシャルワーカーの意見書など。(いずれの場合もコピーでも構いません。)又は身体障害者カード等それに準ずるもののコピー。
- 3) 出身学校関係者の添え書(学校における修学状況及び学習上の配慮状況等を記載したもの)

で、様式は自由、用紙はA4サイズ)

(4) その他

受験や入学後の修学に関して相談の希望がある者は、出願期限までにお問い合わせください。

V-1. 選抜方法(理学研究科：化学系プログラムの場合)

1. 本学理学部化学系プログラムを卒業した者又は卒業見込みの者で理学研究科の本プログラムの志願者の選抜方法は、理学研究科の入試担当係で確認してください。
2. 本学理学部化学系プログラムを卒業した者又は卒業見込みの者以外の志願者の選抜方法は、1次審査(書類審査)及び2次審査(面接：日本在住でない場合は、原則として、Skype・Zoom等、インターネットを利用したインタビュー)にて行います。
3. 1次審査(書類審査)の結果は出願した研究科からe-mailにより通知します。
4. 1次審査(書類審査)合格者に対しては、2次審査(面接)の日程もあわせて出願した研究科からe-mailにより通知します。
5. 入学者の選抜は、上記「1」・「2」の選抜方法ごとに行います。

V-2. 選抜方法(工学研究科：化学系プログラムの場合)

1. 入学者の選抜は、1次審査(書類審査)及び2次審査(面接：日本在住でない場合は、原則として、Skype・Zoom等、インターネットを利用したインタビュー)にて行います。
2. 1次審査(書類審査)の結果はe-mailにより通知します。
3. 1次審査(書類審査)合格者に対しては、2次審査(面接)の日程もあわせてe-mailにより通知します。

VI. 合格者発表

下記の表の選考結果通知期日に「志願票」に記載された情報に基づいて郵送及びe-mailにより受験者に出願した研究科から通知します。また、合格者はオンラインアドミッションシステムにログインして確認することもできます。

なお、ウェイトリスト者にはe-mailにより別途通知します。

募集区分	研究科名	最終選考結果通知期日
1次募集	理学研究科	2023年3月23日
	工学研究科	2023年3月23日
ローリング募集		2023年7月6日

VII. 入学手続き

入学手続きに関する書類は、合格通知書と一緒に合格者あて送付しますが、次の納入金が必要となりますので、ご承知おきください。

なお、国費外国人留学生は、入学料は免除されます。

1. 入学料 282,000円

入学の権利を得るための入学料は、合格通知書とともに送付する入学手続要領を参照のうえ、下記の日時までに払い込んでください。

募集区分	入学料払い込み期限
1次募集	2023年4月6日16:00(日本時間)
ローリング募集	2023年7月13日16:00(日本時間)

【注】

- (1) 入学時までに入学金の改定が行われた場合には、新たな入学金額が適用されます。
- (2) 入学金は、合格通知書とともに送付する入学手続要領を参照の上、上記の表の日時までには **PayPal** (推奨) 又は銀行送金で支払ってください。振込み手数料は振込者負担となります。
- (3) 納入済みの入学金は返還しません。
- (4) なお、所定の期限までに払い込まない場合は、本学への入学を辞退したものとして取り扱いますので、十分に注意してください。

2. 入学金以外の学生納入金 (予定額)

プログラム	授業料	学生教育研究災害傷害保険料 (学研災付帯賠償責任保険を含む。)
化学系プログラム	前期分 267,900円 年 額 535,800円	2,430円 (2年間)

【注】

- (1) 入学時又は在学中に授業料の改定が行われた場合には、改定時から新たな授業料額が適用されます。
- (2) 授業料は、入学後に納入してください。
- (3) その他、入学に必要な手続の詳細は、入学手続要領を参照してください。

3. 出願時に大学を卒業 (修了) 見込みの志願者に対する注意

出願時に大学を卒業 (修了) 見込みの志願者は、2023年8月2日までに、卒業 (修了) 証明書及び学業成績証明書を当該学校から名古屋大学に提出してください。

なお、上記期日までに証明書の提出ができない場合は、事前に「IX. 問合せ先」まで連絡してください。

VIII. その他

1. 個人情報については、「独立行政法人等の保有する個人情報の保護に関する法律」及び「名古屋大学個人情報保護規程」に基づき、適切に管理します。
2. 出願時に得た住所、氏名、生年月日、その他の個人情報については、入学者選抜、合格者発表、入学手続及びこれらに付随する事項にのみ利用します。
3. 出願時に得た個人情報内容及び入学者選抜に用いた試験成績は、今後の入学者選抜方法の資料の作成のために利用します。また、入学者についてのみ (1) 教務関係 (学籍・修学指導等)、(2) 学生支援関係 (健康管理、就職支援、授業料免除・奨学金申請等)、(3) 授業料徴収に関する業務を行うために利用します。
4. 募集要項中に記載されている日時は、いずれも日本標準時 JST (UTC+9:00 時間) とします。
5. 名古屋大学では、「外国為替及び外国貿易法」に基づいて、「東海国立大学機構安全保障輸出管理規程」を定めて、技術の提供及び貨物の輸出の観点から外国人留学生の受入れに際して厳格な審査を行っています。2021年11月「外国為替及び外国貿易法」(外為法)に基づく「みなし輸出」における管理対象の明確化に伴い、出願の際、オンライン出願システム (T-cens) により「類型該当判断のフローチャート」に基づく「類型該当性の自己申告書」の提出が必要となります。また、入学手続き時に「誓約書」の提出が必要となる場合があります。規制されている事項に該当する場合は、希望する研究活動に制限がかかる場合があるので注意してください。

Ⅸ. 問合せ先

海外からの問い合わせはメールにてお願いします。

問い合わせのタイトルに, 希望する研究科, 課程(前期か後期か) 及びプログラム名を明記してください。

【理学研究科】

〒464-8602 名古屋市千種区不老町

名古屋大学大学院理学研究科 教務学生係

電話 : +81-52-789-5756

E-mail: ri-dai@adm.nagoya-u.ac.jp

【工学研究科】

〒464-8603

名古屋市千種区不老町

名古屋大学大学院工学研究科 教務課留学生係

電話 : +81-52-789-3972

E-mail: admin-eng.g30@engg.nagoya-u.ac.jp

注) オンラインアドミッションシステムの操作に関する質問は下記までお願いします。

【名古屋大学 国際入試係 国際アドミッションオフィス】

電話 : +81-52-747-6556

E-mail: apply@g30.nagoya-u.ac.jp